



天神前地区の県道日和佐牟岐線

町長

通所、通学路の全町の道路点検ですが、児童生徒の視点に立った安全点検は実施していませんが、できるだけ早く、町、教職員、PTA及び警察が合同で点検を実施し、安全対策を行うつもりです。

県道の歩道と崖の整備は、今年中に、県により行っていただく予定です。用地取得には県に協力し、早く工事が完成するように努めていきたい。

教育長

安全教育は、重点指導項目を定めた学校安全実施計画を立て行っています。小学校では、警察や推進協議会の協力のもと交通安全教室を毎年実施しており、実際の場面を通して自分の命は自分で守るということを学習しています。

中学校では、自転車点検や教職員による立哨指導を行い、意識の向上を図っています。連絡協議会は、設置して

いませんが、交通安全母の会が、警察とも連携し啓発活動を行っています。また、地域子ども安全会議の組織が学校にあり、安全対策の活動をしています。

徒歩通学の指定したコースはありますが、学校の位置や校区が変わることで、十分に協議していく必要があります。

スクールバスの運行は、具体的な調整をしています。小学校では、学校移転後も地域子ども安全会議を活用して調査の区域を拡大し、見守り隊とも連携を図り安全の確保に努めていきたい。

保育所長

安全教育は推進協議会及び警察署の指導のもと、実際の信号、交差点や道路を使って行っています。道路の横断や歩き方なども保育士がその都度教育をしています。

通所は、三協地区を除き保護者が責任を持って送迎しており、コースは指定していませんし、新しい保育所についても原則同じです。

建設課長

全町の道路の点検、安全確認や確保への調査はできていませんが、対策が必要な箇所は実施しています。

国土交通省より緊急の通学路の合同点検実施要請がきており、町道に限らず国道、県道と連携をとり、点検を実施する予定です。

県道の歩道が無い部分については、学校統合に間に合うよう要望していきたい。今年度は、ブルーシートを張ってある山を削って、保壁及び防護柵、法面対策も含め安全対策を実施し、自歩道三メートルを設置してもらおう予定です。

成人用肺炎球菌

ワクチン接種に

公費助成を

一山議員

肺炎球菌が原因で、高齢者の死亡率が高くなっていますが、二十三個ワクチンが成人用肺炎球菌ワクチンとして普及しており、ワクチンを接種したケースとし

ないケースを比較した結果、接種した人は肺炎の発症が六十三・六％減少し、その他の肺炎も四十四・八％も減少し、予防に有効であるが、任意接種のため、一回六千円から八千円程度の費用がかかります。

約四割の自治体で公費助成をしていますので、ワクチンの定期接種に公費助成をと思いますが、見解を伺います。

町長

加齢とともに肺炎での死亡率が高くなり、年々増加と聞いています。成人用肺炎球菌ワクチンは、予防に効果の高いワクチンとされていることから、国も接種助成の検討がされていると聞いています。今後町財政の負担と国、県の動向を注視し、判断したい。

健康生活課長

ワクチンの高齢者への接種は、徳島県後期高齢者医療広域連合でも具体的に検討されていると聞いており、注視していきたい。